

シスコ セキュア ボーダレス ネットワークの価値とは？

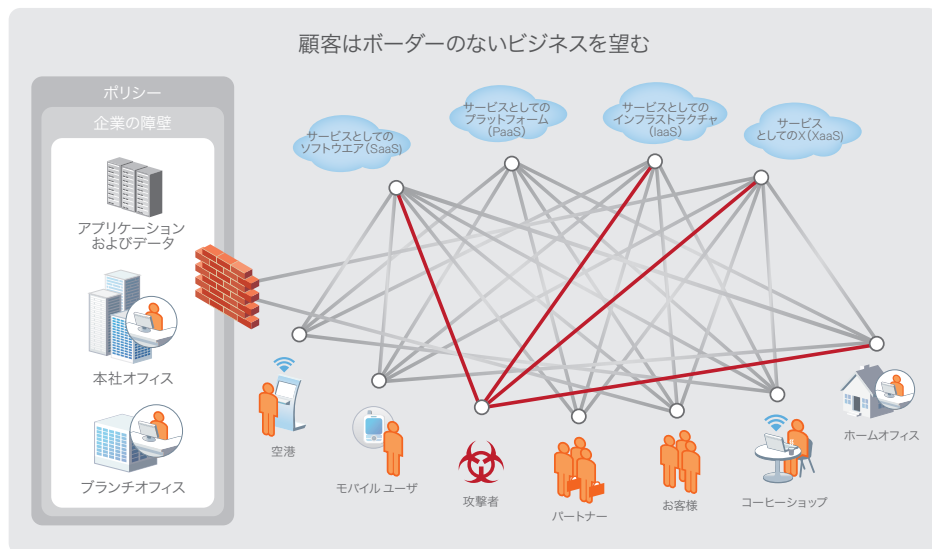
Cisco® Secure Borderless Networks は、セキュリティへの包括的なアプローチにより、現在の社員の生産性を維持しながら、コストと複雑さを抑制することを可能にします。

シスコ セキュア ボーダレス ネットワークは、セキュリティを分散ネットワークに統合する構造的なアプローチです。柔軟なソリューション、統合化された広範なセキュリティ、および予防的なインテリジェンスを通して、セキュリティを適切な人員、デバイス、および場所にまで拡張します。このアーキテクチャによって、顧客は組織を保護し、絶えず変化するビジネスとセキュリティの課題に対応できる状態に保つことができます (図 1)。

どのような問題の解決に役立つのか？

従来のセキュリティ対策は、リソースを脅威とマルウェアから保護するために設計されました。この方法は、セキュリティの動向が絶えず変化する情勢では、課題への対応をさらに複雑にさえました。現在、テクノロジー、デバイス、および通信インフラストラクチャの進歩により、コラボレーションと接続維持の機能が飛躍的に向上しています。その利点は明らかですが、一方でこれまでとは別のリスクが増え、セキュリティの専門家に新しい課題が突き付けられています。

図 1 セキュリティをボーダレス環境に拡張する



組織は、自社を脅威から防御し、貴重なデータやリソースを保護し、法規制に遵守するために必要な規制を実施しなければなりません。その一方で、分散化した執務形態と、それを支えるボーダレス ネットワークには、次のような要素を考えた新たなセキュリティ対策が求められています。

- ・ コラボレーションの実現 — 組織では、統合された音声、ビデオ、および会議のサービスを提供する新しいアプリケーションが採用されつつあります。脆弱性の保護、リスクの軽減、および可用性の維持のため、これらのアプリケーションのセキュリティを確保する必要があります。
- ・ IT のコンシューマ化 — コンシューマ市場ではモバイルコンピューティングデバイスの人気が高まっているため、これらのデバイスを企業ネットワークで利用する動きも広がっています。これはエンド ユーザにとって自由度が高くなることを意味しますが、セキュリティと IT 部門は、これらのデバイスとの接続を安全なものにする方法と、適切なセキュリティサービスとポリシーを拡張してこれらを保護する方法を検討する必要があります。
- ・ Software-as-a-Service (SaaS; サービスとしてのソフトウェア) デリバリティモデル — より多くのアプリケーションやサービスを「クラウド」に収めることで業務には多大な利点が得られますが、組織は、データが企業ネットワークの外部にあっても保護されるとこの保証と、そのセキュリティが侵害されていないという確信を必要とします。

事業目標を達成するためにコストを抑制し、複雑さを低減して運用効率を改善することが常に強く要求される点に変わりはありませんが、前記のトレンドにより、新しいセキュリティのパラダイムが勢いを増しつつあります。

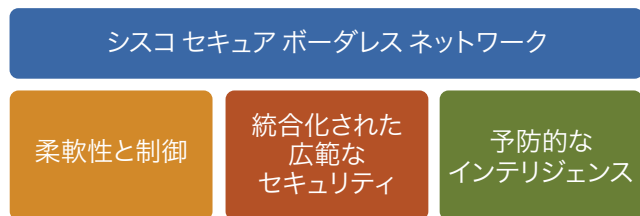
シスコ セキュア ボーダレス ネットワークの概要

シスコセキュア ボーダレス ネットワークには、主な特徴が 3 つあります (図 2)。

- ・ 柔軟性 — シスコセキュア ボーダレス ネットワークは、セキュリティ、脅威管理、データ保護、安全な接続という基本概念を採用し、これらを各地に分散する社員にまで拡張します。これにより、企業と従業員には、ポリシー適用とリスク低減の管理を犠牲にせずビジネス プロセスを向上できる柔軟性と選択肢が与えられます。
- ・ 広範な統合化 — 重要なビジネスニーズを満たすセキュリティソリューションを作成するために、シスコセキュア ボーダレス ネットワークは異なるフォームファクタをカバーする機能を備え、展開を簡素化します。ネットワークをプラットフォームとして使用することにより、統合ネットワークセキュリティ製品、スタンドアロンの専用機、ホスティングまたはハイブリッド型ホスティングによるサービス、あるいはセキュリティ SaaS を使って、多種多様なセキュリティソリューションを構築できます。組織がセキュリティへの投資から最大の価値を得られるようにするため、シスコはエコシステム パートナーシップを構築し、専門サービスを提供して市場で最も完全なソリューションの 1 つを作成しています。

- ・ 予防的なインテリジェンス — Cisco Security Intelligence Operations (SIO) は、予防的な脅威の制御を実現するため広範な脅威テレメトリ技術が組み込まれており、高度な脅威管理インフラストラクチャを確立し、脅威の識別、レピュテーションベースの分析および軽減を提供することで、高いレベルのセキュリティを顧客環境に実現します。

図 2 シスコ セキュア ボードレス ネットワーク



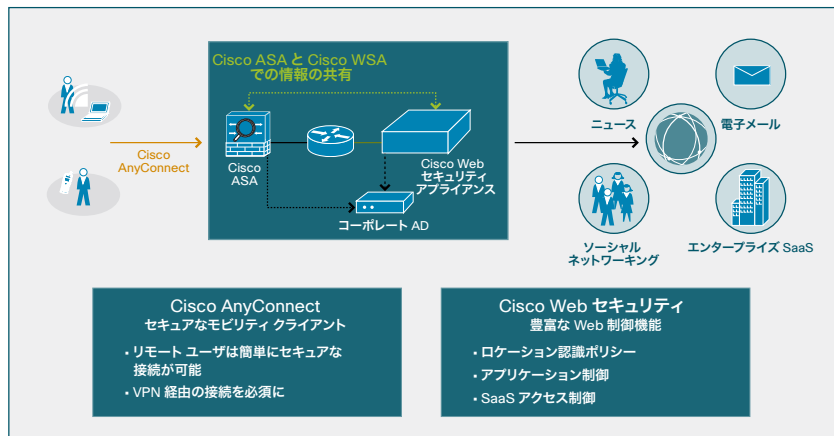
このような原則を基に構築されたこのアーキテクチャを活用することで、絶えず変化する業務とセキュリティの課題に合致する柔軟なソリューションを構築できます。

ソリューションの例

AnyConnect セキュア モビリティ

Cisco AnyConnect セキュア モビリティ ソリューションは、PC ベースまたはスマートフォンのプラットフォームを利用するモバイル従業員を保護するための革新的な手段です (図 3)。このソリューションは、よりシームレスで常に有効かつ保護されるユーザエクスペリエンスを提供すると共に、IT 管理者が各地に分散する社員のセキュリティ管理に包括的なポリシーを適用できるようにします。

図 3 Cisco AnyConnect セキュア モビリティ ソリューション



Cisco ScanSafe

社員が以前よりも広い範囲に分散し、それに伴って必要とされる帯域幅も増えたので、セキュリティサービスをユーザのより近くに配置することが強く要望されるようになりました。Cisco ScanSafe ソリューションは、Web ベースのセキュリティポリシー実行とサービスとしてのインテリジェンスを提供し、セキュリティサービスの展開と運用を簡素化すると共に、各地に分散する社員にまでサービスを拡張できます。

Cisco TrustSec

ネットワーク全体とリソースに対してポリシーベースで安全にアクセスできることは、どのセキュリティ戦略の場合でも重要な要素です。Cisco TrustSec は、一貫性のある一連のポリシーを確立することにより、誰がネットワークに接続し、接続後にそこで何をしているかを顧客が確認し、制御できるようにします。TrustSec は、ID 認証セキュリティとサービスを提供し、これを通じてシスコ セキュア ボードレス ネットワークへのアクセスをどこからでも、いつでも可能にします。

利点

IT とセキュリティの専門家にシスコ セキュア ボードレス ネットワークが提供する利点は、以下のとおりです。

- ・ 適切なセキュリティを現在の社員配置先にまで拡張する作業を容易にする
- ・ 社員に柔軟性と選択の自由を提供することにより、生産性を向上する
- ・ SaaS などの新しいビジネスモデルをセキュリティの妥協なしで採用できる
- ・ リスク管理と準拠性の目標達成を支援する

エンドユーザにシスコ セキュア ボードレス ネットワークが提供する利点は、以下のとおりです。

- ・ 情報にアクセスできる場所と時間に関する柔軟性を提供する
- ・ 情報にアクセスするために使うデバイスを選択し、作業を完了できるようにする
- ・ 安全で「常に有効な」ユーザエクスペリエンスを実現し、接続に関する不安を取り除く。いつでもアクセスが可能。

シスコが選ばれる理由

シスコのアプローチは、セキュリティへの真に構造化されたアプローチです。シスコは、セキュリティをネットワークのすべての要素に統合することで、アプリケーションであれサービスであれ、現在のセキュリティ要件に対応する作業を簡素化します。シスコ セキュア ボードレス ネットワークは、管理を犠牲にしない柔軟性、統合化された広範なセキュリティ、および予防的なインテリジェンスを結合して、セキュリティを適切なユーザ、デバイス、および場所にまで拡張し、その結果として組織の安全性を保ち、業務目標を達成できる状態にするソリューションの構築を可能にします。